

2020年度公益財団法人日本芸術協会奨学金 第2回活動報告書（2021/01/29）

村上祐介（indust-film、映画制作）

2020年はコロナ禍で参加予定だった映画祭が延期になったり、活動を制限される場面が多々ありました。そんな中でも「おおぶ映画祭」に参加し、新作「portrait(s)」を公開する事が出来ました。奨学金対象者に選んでいただけた事、とても励みになっております。ありがとうございます。

＜おおぶ映画祭に参加しました＞



映画「あなたとの距離について」は、2020/9/19、20と愛知県大府市で開催された「おおぶ映画祭」の[映画の可能性部門]でセレクション、上映されました。

二日間に渡って行われる映画祭に、私（むらかみ）と、プロデューサーの小玉、出演者の折笠慎也さんと平良千春さんの4名で参加しました。

オンラインで開催される映画祭が多い時期でしたが、スタッフの皆さんの尽力のおかげで、開催されました。

やはり感じたのは、大きなスクリーンで映画を観るという事の特別な体験は、オンラインでの視聴には替えられないものだと思います。

また、密を避ける為、席は空けながら着席するよう対策されていましたが、やはり同じ空間で、映画を観て、反応を共にするというのは、これもオンラインには替えられない体験だと感じました。

また出演者にとっても、舞台挨拶というのは晴れの日でもあると思いますので、そういった機会を作る事が出来て良かったです。



上映後にはとても素敵な感想も頂きました。「あなたとの距離について」の事を本当に愛してくれている感想でした。直接聞く事が出来て、胸が熱くなりました。コロナで、全体での大規模な交流は出来ませんでしたが、個々でお話が出来ました。

年代は違うけれど、同じく映画作りをしている方々の作品を観て、意見などを交換しあい、交流する事が出来たこと、とても刺激を受け、自分も頑張らねばと気が引き締まりました。これも映画祭ならではの経験です。



また新しい作品で「おおぶ映画祭」に参加したいです。

おおぶ映画祭レポートはこちらです

<https://www.indust-film.com/members/>

(メンバーになっていただく事でご覧いただけます。)

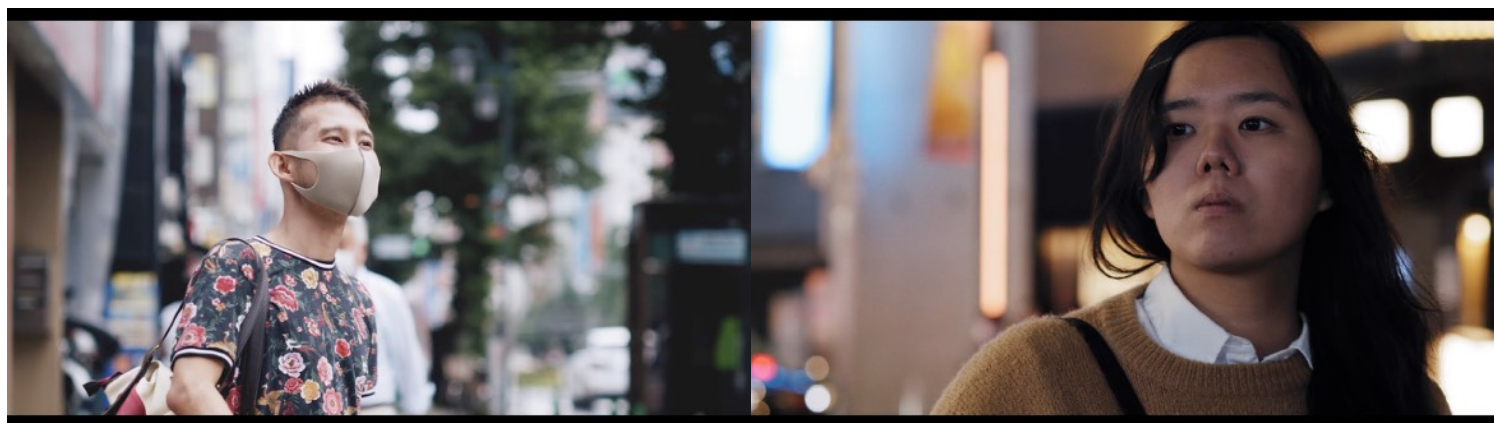
＜新作ドラマ「portrait(s)」を公開しました＞

去年の6月の緊急事態宣言が明けた頃に本格的に始動した、

連続ドラマプロジェクト「portrait(s)ポートレイツ」。

コロナ対策として、全員の検温と手指消毒を行い、小規模だからこそ、

小回りが効く部分を利点に、撮影を少しずつ進めていきました。



予告となるティーザー動画を9月より順次配信しました。

[https://youtube.com/playlist?](https://youtube.com/playlist?list=PLquAZM9qO2cuSH4edzvTOLu5tFku6qDj5)

[list=PLquAZM9qO2cuSH4edzvTOLu5tFku6qDj5](https://youtube.com/playlist?list=PLquAZM9qO2cuSH4edzvTOLu5tFku6qDj5)

そして、11/27（金）に第1話をYOUTUBEで公開しました。



連続ドラマ「portrait(s)」第1話 | LGBT Drama Series [portrait(s)]
#01; next to you [ENG / 한국어 / 中文 sub]

<https://youtu.be/ZhCJNDvAnlc>

今までは映画祭に応募して、セレクトしてもらい、映画祭に来た観客に観てもらう事を目指して映画を制作しておりました。

ただ、今回連続ドラマという形で作品を作ってみたいと思った事と、オンラインでの発表は、間に審査などが入らず、視聴者からの反応がダイレクトに伝わってくるので、フェアなのではという気持ちと、あとはコロナに左右されないで作品を発表していける土台を作りたいという気持ちがありました。

オンラインでいきなり作品を公開するという事は、ちょっと怖くもありますが、今回初めて挑戦して、1月末時点で約7000回近い再生数となっております。この視聴数はとても励みになりました。

特殊メイク中の堀口澄子さん。

「あなたとの距離について」での過干渉な親役に続き、「portrait(s)」第1話にも出演して頂いています。



年明けには第2話を公開しました。



連続ドラマ「portrait(s)」第2話 | LGBT Drama Series [portrait(s)]
#02; tenderness [ENG / 한국어 / sub]

https://youtu.be/6gj8vzXgl_w

こちらも1月末現在で2000回超えの再生数となっています。
今までは映画祭のアンケートなどで作品の感想を頂く事が多かったのですが、
YOUTUBEのコメント欄に感想が書き込まれたり、出演者ずてで感想が届いたり
と、やはり今までとは違う作品の届き方になっていると感じています。

あと、今回の作品はセクシャルマイノリティ（LGBT）の日常生活のドラマという事で、作品を通じて理解が深まったり、気づきがあったりと、感想をシェアしたくなる要素があるのかもしれない。ともあれ、再生数や感想などに過度に振り回される事なく、目指すべきところに向かって、今後もドラマを進めて行きたいと思います。



オーディションで人と会う事もままならない状態から、
少しずつ、たくさんの方のご協力を得ながら制作が進んでおります。
コロナ禍でありながら、たくさんの方のお気持ちを寄せて頂いています。
今までの、そして、この作品制作を始めた事でのご縁に感謝したいです。



次回の報告では、
連続ドラマ「portrait(s)ポートレイツ」のその後の展開と、
クラウドファンディング挑戦についてや、
「あなたとの距離について」の再上映とオンライン映画祭についてのご報告が出来ればと思っています。

